

【明治大学文学部読書感想文コンクール

文理科生 7 名が優秀賞を受賞!!】

宮崎第一高等学校

第 15 回明治大学文学部読書感想文コンクールが行われ、文理科の生徒 7 名が優秀賞を受賞しました。

文章を読み、感じたことを文字にすることは、自分の頭の中を整理するためにも貴重な体験です。今回、『読書感想文を書く』、ということにチャレンジした生徒はその機会を得ました。受賞できなかったとしてもその体験は消えることはありません。

「読書とは『多様なもの』に身を浸す体験である」、というロラン・バルトの教えにもありように、色々な作者の色々な作品に触れ、思考すれば、その本と出会う前の自分とは明らかに違う自分に変化しているはずですよ。それはとても面白いことではないですか。

受賞した生徒の作品はハードカバーの本となって、図書カードとともに副賞として渡されます。一生の記念になることでしょう。

文理科生の次のチャレンジに期待します!!



左：文理科 2 年 4 組 野崎 真帆さん（加納中出身） 右：文理科 2 年 4 組 榎原稚乃さん（高城中出身）

【明治大学文学部読書感想文コンクールとは…】

「あなたは最近どんな本に感動しましたか。」

読書することの喜びと感動を言葉にしておうという目的で、明治大学文学部では2009年より高校生ならびに社会人を対象に、読書感想文コンクールを実施しています。文学、歴史、心理、社会など広い範囲におよぶ日本と世界のすぐれた書物の中から、毎年10冊の本を選び、その年の課題図書とし、そのうちのいずれか1冊についての率直な読後の感想を、応募しているコンクールです。

【受賞者一覧と選択した課題図書】

- | | | | |
|-------------|----|----|--------------------------------|
| 文理科 2 年 2 組 | 足立 | 麗王 | 『炎上社会を考える—自肅警察からキャンセルカルチャーまで—』 |
| 文理科 2 年 2 組 | 山田 | 歩 | 『人間関係を半分降りる—気楽なつながりの作り方』 |
| 文理科 2 年 2 組 | 本部 | 愛奈 | 『ロミオとジュリエット』 |
| 文理科 2 年 2 組 | 松本 | 七星 | 『忘却の河』 |
| 文理科 2 年 2 組 | 横田 | 優希 | 『人間関係を半分降りる—気楽なつながりの作り方』 |
| 文理科 2 年 4 組 | 野崎 | 真帆 | 『檜山節考』 |
| 文理科 2 年 4 組 | 榎原 | 稚乃 | 『夢見る帝国図書館』 |